





〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	最大取付数		本体の取付方法						オプション	
				トレッドイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D
							型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ		46サイズ
H27/2～現在	FR4系 FR5系	2D窓口付車 (オーディオレス) 注1	8V型 標準モデル	8型	×	KJ-H101DK①	 注8,9	5,000円	注6,8,9 10,11 12	—	—		
		M.OPのインターナビ付車		2D	×	KJ-H40DE①		6,000円	注2,3,4 5,11 12	◎	◎	 注4	
		D.OPの8インチナビ付車 注7	8V型 標準モデル	8型	×	KJ-H101DK①	 注8,9	5,000円	注8,9,11 12,14	—	—		
					×				注15	×	×		




- (注1) 全車標準はオーディオレス(純正ブラケット付)で、オーディオレス仕様車、およびナビ装着用スペシャルパッケージ付車は2D窓口で、車両側のアンテナコネクタはCEコネクタです。
- (注2) 車両側のアンテナコネクタがCEコネクタのため、アンテナの接続は取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ(CE→JASO)を使用します。
- (注3) ナビ装着用スペシャルパッケージ付車の場合は、車両のリアワイドカメラ、照明付オーディオリモートコントロールスイッチ(H30/5以降車はナビ・オーディオリモートコントロールスイッチ、ハンズフリーテレホンスイッチ、音声認識スイッチ)、デジタルTV用プリントアンテナは使用できません(但し、リアワイドカメラについては注11、注12を、照明付オーディオリモートコントロールスイッチ等については注4を参照してください)。
- (注4) 純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「照明付オーディオリモートコントロールスイッチ」)または「ナビ・オーディオリモートコントロールスイッチ」、およびディーラーオプションの「オーディオリモコンスイッチ」付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ(24P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-H201ST②(希望小売価格8,000円、税別)、または別売のステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC③(希望小売価格1,500円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。また、H30/5以降の「ナビ・オーディオリモートコントロールスイッチ」装着車では、ステアリングリモコンケーブル KJ-H102SC④(希望小売価格3,500円、税別)も接続可能です。但し、取付ける商品によって使用する別売オプションや使用可否が異なりますので、商品別の対応状況の詳細については、必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。なお、取付キット同梱の配線コネクタにステアリングリモコンの信号取出用ケーブルがない場合は、ステアリングリモコンアダプターまたはステアリングリモコンケーブルの取付説明書をご参照の上、車両側のステアリングリモコン用配線に直接接続する必要があります。
- (注5) 取付キットに同梱のサイドブラケットとパネルをセットし、粘着テープなどでステレオに固定した後、クラスター窓口の表側から挿入し、サイドブラケットと純正ブラケットを共締めして取付けます。なお、共締めする際、ステレオ本体に付属のネジでは長さが届かない場合がありますが、その場合は取付キットに付属のネジ(M5×8またはφ5×10タッピングネジ)など取付けるステレオに応じた長さのネジを使用します。
- (注6) 8V型カーナビゲーションを取付ける場合は、ディーラーオプションの「フェイスパネルキット」(08B40-T4R-050B)と「取付アタッチメント」(08B40-T4R-T00D、または08B40-T4R-X00C、または08B40-T4R-X00E)(H30/5現在カタログ情報)の購入が必要です。
- (注7) ディーラーオプションの「フェイスパネルキット」(08B40-T4R-050B)と「取付アタッチメント」(08B40-T4R-T00D、または08B40-T4R-X00C、または08B40-T4R-X00E)を使用して、ディーラーオプションの8インチ プレミアム インターナビが装着されている場合。
- (注8) KJ-H101DK①にはダイレクト接続ハーネス、アンテナ変換コネクタ(CE→JASO)、スポンジテープなどが同梱されています。なお、窓口周囲に少し隙間(上部で3～4mm)があく取付けになるため、同梱のスポンジテープを使用するなどして、隙間を塞ぐ必要があります。
- (注9) 純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「照明付オーディオリモートコントロールスイッチ」)または「ナビ・オーディオリモートコントロールスイッチ」、およびディーラーオプションの「オーディオリモコンスイッチ」付車の場合、ダイレクト接続ハーネスのミニプラグをナビゲーション本体のステアリングリモコン接続端子に接続してください。但し、H30/5以降車の場合も操作可能なのは5ボタンのみとなります。
- (注10) ナビ装着用スペシャルパッケージ付車の場合は、車両のリアワイドカメラ、デジタルTV用プリントアンテナ、およびH30/5以降車ではハンズフリーテレホンスイッチ、音声認識スイッチは使用できません(但し、リアワイドカメラについては注11、注12を参照してください)。
- (注11) ナビ装着用スペシャルパッケージ付車の場合、車両のリアワイドカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブル RD-H101BC(希望小売価格3,000円、税別)を使用すれば、サイバーナビの2018年モデル(AVIC-CL902/CZ902等)、2017年モデル(AVIC-CL901/CZ901等)、2016年モデル(AVIC-CL900/CZ900等)に接続できる端子形状でリアワイドカメラの映像を出力することが可能となります。
- (注12) ナビ装着用スペシャルパッケージ付車の場合、車両のリアワイドカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプター KK-H301BA②(希望小売価格5,500円、税別)を使用すれば、RCA端子でリアワイドカメラの映像を出力することが可能となります。
- (注13) H27/2～H30/5車にメーカーオプションのHonda インターナビ+リンクアップフリー+ETC車載器付車は、クラスター一体の異形ラジオで取付不可。
- (注14) ディーラーオプションの8インチ プレミアム インターナビ付車の場合に、取付けに使用しているフェイスパネルと純正ブラケットをそのまま使用して交換取付けは可能ですが、デジタルTV用プリントアンテナ他の装着品は使用できなくなります(但し、ナビ装着用スペシャルパッケージ付車のリアワイドカメラについては注11、注12を参照してください)。
- (注15) ディーラーオプションの8インチ プレミアム インターナビ付車は、窓口が異形の専用クラスター(フェイスパネルキット)と専用ブラケットを使用しているため、標準モデルの商品は取付不可。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに 化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の 取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… ホンダ車

	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	FMダイバーシティ アンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コード RD-AN33 (2,000円、税別) を使用します。
	車両の純正ステアリング リモコンが使用可能	取付キット使用の主な付属品欄にこの記号がある場合は、取付キットに同梱のダイレクト接続ハーネスのミニプラグをナビゲーション本体のステアリングリモコン接続端子に接続してください。 オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) … 純正ステアリングリモコン付車でも、車種やグレード、仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ			ユニットタイプ				サテライト			
			TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630	TS-F1640S F1640					TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
ワゴン	ダッシュ (純正TW部)			◇①	◇①																
	Fドア	②	×	×	◇③	×	×							×	×	×	×				
	キット 使用	④	×	⑥⑫		□	□														
	インナー バッフル	⑦	×	⑥⑫	回	回	回														
	インナー バッフル	⑧	×	⑥⑫	回⑩	回⑨	回⑩												×	×	×
	Rドア	②	×	×	◇③	×	×						×	×	×						
	キット 使用	④	×	⑥	□⑥		□	□													
	インナー バッフル	⑦	×	⑥	回⑥	回	回	回													
インナー バッフル	⑧	×	⑥	回⑨	回⑩	回⑨	回⑩														

注記
 ※H27/2～現在車のフロントドア/リアドアには、インナーバッフルUD-K714 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) /UD-K614 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) を使用して「TS-Z132PRS (スぺーサー使用)」の取付けが可能です (注⑬参照)。
 ① TS-C1730S・F1740Sに同梱のトゥイーターは、スピーカーに付属のトゥイーター用ブラケットを使用して、ダッシュボード上の純正トゥイータースペースに取付けが可能です (純正トゥイーターなし車も取付可)。
 ② 純正スピーカーは新型のクイックマウントタイプです。
 ③ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。端子を上方向にして取付けます。
 ④ カースピーカー取付キットUD-K123 (希望小売価格3,000円、税別、2個1組) 使用で可。端子を上方向にして取付けます。
 ⑤ TS-V173Sは、マグネットが鉄板穴内のガラスレールに非常に近くなり、車両によっては当たる場合も考えられるため取付不可。
 ⑥ トリムのグリル部裏側の円形リブに、スピーカー取付ネジの頭が少し当たる取付けになります (円形リブの切取加工は不要でそのまま取付可)。
 ⑦ インナーバッフルUD-K5210 (希望小売価格4,000円、税別、2個1組) 使用で可。端子を上方向にして取付けます。
 ⑧ インナーバッフルUD-K714 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) /UD-K614 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) /UD-K524 (希望小売価格4,000円、税別、2個1組) 使用で可。取付面に向かって端子を右斜め上方向にして取付けます。なお、バッフルは鉄板穴の下部に隙間があかないように最も下側に寄せて固定します。
 ⑨ UD-K714/UD-K614使用時は、トリムのグリル部裏側の円形リブにスピーカー取付ネジの頭が当たるため、円形リブの切取加工 (約4～5mm) が必要です (UD-K524使用時は、17cmカスタムフィットスピーカーはスピーカー取付ネジの頭が少し当たる取付けになりますが、円形リブの切取加工は不要でそのまま取付可で、16cmカスタムフィットスピーカーは当たりません)。
 ⑩ UD-K714/UD-K614使用時は、トリムのグリル部裏側の円形リブにスピーカー取付ネジの頭が少し当たる取付けになります (円形リブの切取加工は不要でそのまま取付可)。
 ⑪ 全車標準でサイドカーテンエアバッグシステム付のため、サテライトスピーカーは取付不可。
 ⑫ TS-C1730Sは、奥行有効スペースに余裕がないため、車両によっては鉄板穴内のガラスレールに当たる場合も考えられますので、取付けの前に車で確認をする必要があります。
 ⑬ トリムのグリル部裏側の円形リブ等に、スピーカー取付ネジ頭やスピーカーフレーム等が当たるため、当たる部分の切取加工が必要です。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	☒	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可 (別売の「スぺーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用で、鉄板加工が必要)	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。